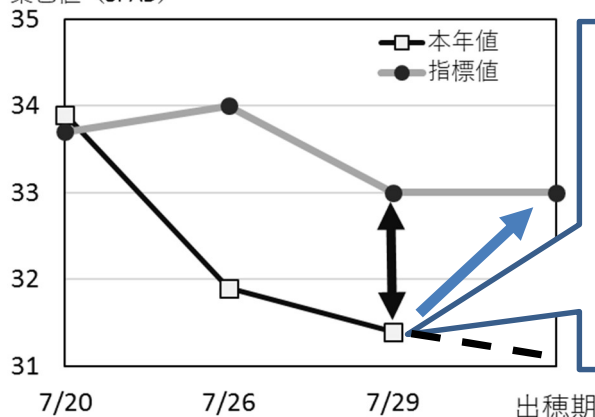


**暑い夏を乗り越えるコメづくり！**

**コシヒカリは出穂3日前までに追肥を実施！  
 出穂25日後までは飽水管理を徹底！**

1 葉色の推移

葉色値 (SPAD)



「やや淡い」  
 「低下が続いている」  
 → 後期栄養の不足  
 ↓  
 追加穂肥が必要！

2 今後の天気 (7月31日～8月30日：新潟地方气象台7月29日発表)

気温：高い確率 70% 降水量：少ない確率 40% 日照時間：並又は高い確率 各 40%

3 今後の栽培管理

(1) コシヒカリの穂肥対応

分施と基肥一発施肥いずれの場合も、出穂期の葉色が SPAD 値 33 を下回ると想定されるため、出穂期3日前までに窒素成分で 1 kg/10a 程度をめやすに追肥する。

**葉色低下の大きいほ場、低地力ほ場、有機質入り肥料を使用する場合は、施用量を増やす。**

(2) 水管理

ア **出穂期にかけて稲が水を必要とするため、飽水管理を徹底する。その後も根の活力維持のため、出穂期25日後まで飽水管理を継続する。**

イ フェーン緊急情報に注意し、強風やフェーンが予想される場合はあらかじめ湛水し、障害の発生防止に努める。

ウ フェーン後は、通水状況を考慮し、可能な範囲で水の入れ替えをする。

(3) 病虫害防除

ア 葉いもちの発生が各地で確認されている。コシヒカリ BL 以外の品種で葉いもちの発生が見られるほ場は、直ちに粉・液剤による防除を実施する。

イ 斑点米カメムシ類の発生が多いので、穂ぞろい期に薬剤防除を実施する。

～ **厳しい暑さが見込まれます。熱中症対策は万全にしましょう！**～

●メルマガ登録募集中！●

〈申込先〉 [ngt112130@pref.niigata.lg.jp](mailto:ngt112130@pref.niigata.lg.jp)

件名に「作物技術情報メルマガ登録希望」、本文に「名前」「住所」「電話番号」をご記入ください。

